

① 業務改善事例	○
職場ドック該当事例	
② 府民サービス向上事例	

チーム名	健康福祉部ヘルス☆ター
担当者【所属名】	発表：江口 奈央 【障害者支援課】 今古賀俊介 【健康対策課】 山元 もえ 【健康福祉総務課】 山口憲二郎※ 【健康福祉総務課】 ※アセッサー

タイトル	健康づくり大作戦 ～若手職員の発案による職場健康づくりで職場力もUP～
-------------	--

アピールポイント	究極のOJT。それは、若手にまかせてみることに。府庁の未来は、大安心！
-----------------	-------------------------------------

背景	<p>○府民の健康づくりや生活習慣の改善を所管する健康福祉部では、「先ず隗より始めよ」という考えから各職場で健康づくりの取組を実践することに。 (平成25年度 運営目標の項目)</p> <p>○やるんだったら、部が一体となって楽しく、職場環境改善にもつなげたい。</p> <p>○健康福祉部には若い職員がたくさんいるなあ。 そうだ、💡彼らに思い切ってまかせてみよう。 ➡</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">若手職員による推進チーム ヘルス☆ター 結成</div>
-----------	---

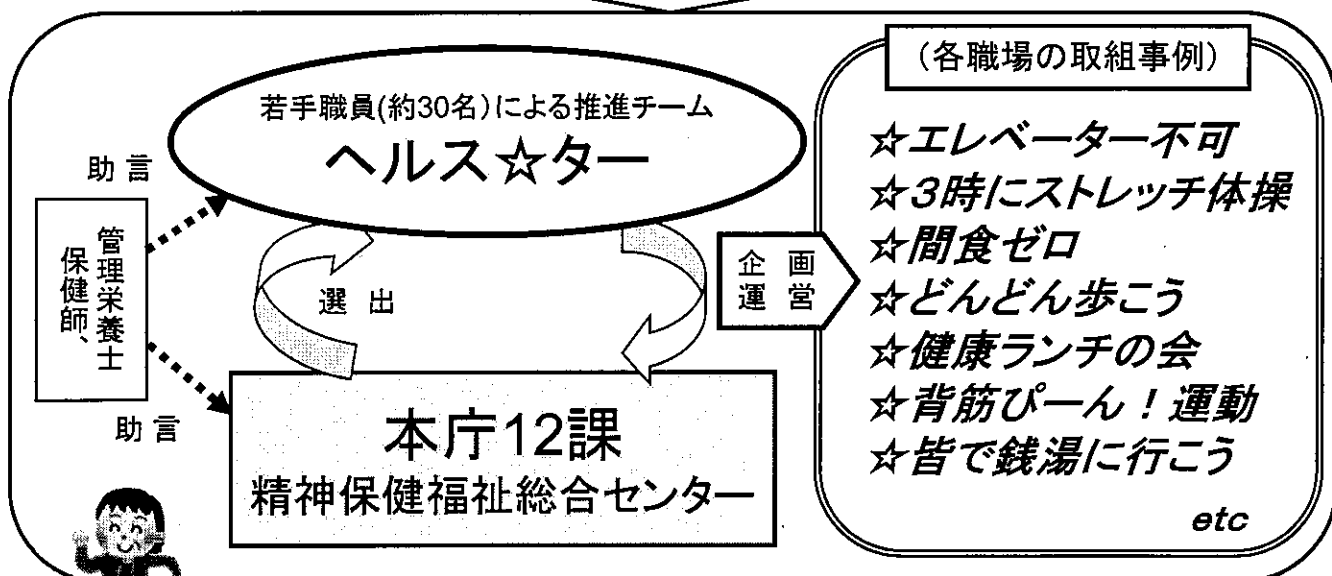
改善内容	<p>若手職員の発案による各課での実践を通じ、</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 職員の健康づくりへの意識づけ (健康第一) ② 風通しのよい明るい職場づくり (絆づくり) ③ 若手を大切に育てる組織風土の醸成 (人づくり) <p>を目指しました。</p> <p>※「健康第一」「絆づくり」「人づくり」は健康福祉部が大切にしている「3つの基本方針」です。</p>
-------------	--

成果	<p><u>成果1：若手職員がたくましく成長</u> 当初は不安でいっぱいであった若手職員が、責任を持って一つのことをやり遂げる成功体験を得る機会となりました。 (所属長、先輩職員、保健師ら専門職がサポート)</p> <p><u>成果2：職場の笑顔が200%増量</u> 日々の取組やランチミーティングを通じ、各職場の対話や笑顔が増加。</p> <p><u>成果3：みんなで健康について考えました</u> 部として取組んだことで、楽しみながら、競い合いながら、健康づくりへの意識付けとなりました。</p>
-----------	--

今後の展開	<p>○報告会やレポートを通じて、前例にとらわれない自由な発想やプレゼン・資料デザインのうまさなど若手職員の能力の高さが部内で認知。</p> <p>○部の貴重な“戦力”として各種プロジェクトのメンバーとして活躍の場を拡大中。</p>
--------------	--

～概要～

- ◆健康福祉部(本庁12課+精保セン)で職場健康づくりを実施
- ◆各職場の若手職員が企画・立案、調整、進行管理を担当
⇒若手職員が課全体をプロデュース
- ◆準備・検討(5月～6月)、実施期間(7月～10月の4カ月間)



～成長の軌跡～

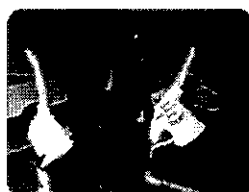
5月23日
オフサイト



7月5日
キックオフ報告会



7月～10月
実施期間



12月17日
報告会



若い発想で「見える化」を工夫

- ① 課のマスコットキャラクター作成
- ② 各自の取組に応じたポイント制
- ③ 総歩数を地図上で表示 etc



不安いっぱいスタートでしたが、夏には企画を
まとめ上げ、12月には堂々としたプレゼン!